

今後の予定

高校1年生

- 1/12 (金) 英検1次
- 1/20 (土) 3学期土曜講座開始
- 1/25 (木) TF ベネッセ1月記述模試
- S 1月実力診断テスト

高校2年生

- 1/12 (金) 英検1次
- 1/16 (火)~20 (土) ST 修学旅行
- F 国内研修
- 1/25 (木)~26 (金) TF ベネッセ1月記述模試
- S 1月実力診断テスト
- 1/27 (土) 3学期土曜講座開始

高校3年生

- 1/13, 14 (土, 日) 共通テスト
- 受験生 Fight!!
- 1/15 高3自己採点会
- 1/23 (火) ~ 2/22 (木) 二次対策講座

沖縄県進学エンカレッジ推進事業 2023

県内の高校生が県外志向を強く持つことを狙いとした、教育委員会主催の生徒向け県外研修、進学エンカレッジ事業に興南生 16名 (高1生 13人、高2生 3人) がお世話になりました。

ここでは、参加した高2生 (比嘉虎太郎さん) がプログラムの内容をまとめてくれたので紹介します。

～県外研修～

私たちは沖縄県エンカレッジ推進事業の県外研修プログラムに参加しました。今プログラムでは大学や企業を訪問することによって、「大学で学ぶ意義」や「大学でどのような事を学ぶのか」「大学生活」、「キャリア形成」について学ぶことができました。興南高校2年生からは3名、今プログラムに参加しており、関西Bコース(1名)中部コース(2名)へ研修に行きました。

そこで、今プログラムを通じて学んだことを皆さんにコース別でご紹介します。

関西Bコース1日目

大学訪問① 京都大学 法学部法学研究科 稲谷龍彦先生

専攻している刑法だけでなく、「法律学とは何を学ぶのか」や「ルールの必要性」、「法律とルールの違い」についての稲谷先生の講義は大変分かりやすく、将来法律の道を目指す私としては実に楽しい授業でした。中でも、「ルールの必要性」について、稲谷先生はその所以は多様な価値観の人々が共生するためである。と話していました。ルールが存在しない国家は多様な価値観の人々が共生していない、つまり、みんなが同じ価値観であるということを意味します。ここでは強制力が働いている可能性が考えられます。また、犯罪が全くない社会に関しても同様で一見、「平和」な国だと考えるかもしれませんが、これも、国民が同じ価値観の中で暮らしていることとなります。これが本当に「平和」な国家なのでしょうか。法律学の立場から物事を考えると新たな気づきを発見することができることを稲谷先生の講義で学びました。



キャリア講演会 守屋雄夫さん 一般社団法人ディレクトフォース

前職はキューピー技術研究本部長であり、キューピーのマヨネーズ、いや、「日本」のマヨネーズにおいて初めて醤油を用いて作った守屋雄夫さんによる貴重なキャリア講演会を聞きました。講演会を通じて、守屋さんは今後社会に進出する私たちに以下の四つの、社会で求められる人材の要素を語ってくれました。

- ①自ら考え、自ら行動する人材
- ②成功するまで解決策を見出そうとする人材
- ③特定分野で専門性を発揮する人材
- ④コミュニケーション能力が高い人材



関西Bコース2日目

大学訪問② 同志社大学 経済学部 新関三希代先生

教授は経済と心理学の関連性(経済心理学)について研究しています。例えば、3人の顔写真で、二人は似たような顔、もう一人は全く違う顔として載せた場合、どちらが好みか尋ねられると私たちは似たような顔の二人を比較し、もう一人は「除外」する。これが「経済心理学」です。マーケティングでも松竹梅があり、一つだけあえて「おとり」を置き、高いものを買わせようとします。経済学においては心理に惑わされず、「合理的」に物事を考えることが重要だと話していました。

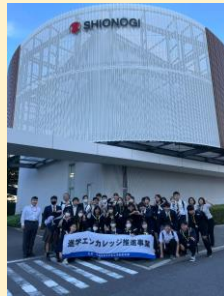
経済学で学ぶ内容が自分の元々持っていた観念と異なっていたため、非常に面白かったです。



企業訪問 塩野義ファーマ株式会社

塩野義ファーマ株式会社は薬品系の会社です。企業訪問では、塩野義ファーマの人事部や社長によるキャリア講演会や実際に工場を見学したりしました。

講演会に関しては、人事部の方、社長共通に中学高校においての自分の生き方を振り返り、大学生活による、将来の選択肢の広がりについて話していました。大学生活は将来の選択肢を広げる機会が多く存在すると話しており、将来の選択肢を広げるためにも「今」全力で勉強に取り組んでほしいと話していました。



県出身大学生との交流

県出身大学生交流では、あらゆる大学から多くの県出身大学生が交流会に参加してくれました。私自身も受験についてなど多くのことについて実際に聞くことができ、大変貴重な交流会であったと思っています。そこで、皆さんに一部、自分が質問したことやその質問に関するフィードバックを簡単に紹介したいと思います。

- | | |
|--|---|
| ①学生寮又はアパートの決め方
→ 費用と大学との距離を重視すべき！ | ②奨学金はどのような種類を選べばよいか？
→ 将来的に返金がない「給付型」がおすすめ |
| ③一人暮らしにおいて苦労していること
→ 家事+タイムマネジメント | ④勉強のモチベーションの上げ方
→ 目標を持つこと、達成利点の意識を定める
今日何を身につけたのかを意識する。 |
| ⑤受験対策を本格的に始めた時期
→ 高3の夏休みから。高2の段階で志望校の過去問を見ることは大事！ | |



関西Bコース3日目

大学訪問③ 追手門学院大学 心理学部 三川俊樹先生

三川先生はカウンセリング心理学を専門としており主なテーマとしては、「スランプの心理」、「絶叫マシーンの心理」、「転機を生かす」でした。中でも、「絶叫マシーンの心理」の内容が面白かったので軽く紹介します。例えば、学生ならばテスト期間において「この教科難しい！」「この先生が作るテスト難しい！」など大声を出す生徒(私もその生徒です)これが絶叫マシーンの心理です。この行動は主張反応によって恐怖や不安を抑制しているそうです。なので、心理学部の教授はそのように主張反応をする生徒を見ると、「この生徒は拮抗効果により不安恐怖を解消しようとしているんだなあ」と暖かな目で見ていらしいです。又、この講義の後に、私は当時進めていたKTP(総合探究)の自分のテーマについて三川先生にインタビューもしました。個人的に進学エンカレッジ推進事業中にKTPも取り組むのも良いのかなと思いました。

進学エンカレッジを終えての感想

2年9組 當間愛子 さん

○エンカレッジの研修を通して変化したこと

私は中学生の時に光合成について興味を持ったため大学では「光合成について」学びたいという意志がありましたが、志望大学を見つけていませんでした。今回エンカレッジに参加して、大学に入学して何を研究したいかがより深まりました。光合成の機能を使って他の生物や人間が活用できるものがあるか？というように、より濃厚に考えることができました。そこから志望大学決定の判断材料にもなり、さまざまな大学の学部、コース、特徴などに対して関心を持つようになりました。

また大学見学、大学生との交流、企業訪問ではそれぞれ意味のある研修内容でした。名古屋大学農学部では森林が世界的に減少している一方で増加している国もあるということ、森林が減少したことによる私たちの生活への影響とどう恩恵をもたらすのかといった多角的な視点を学ぶことができました。大学生との交流では受験勉強や大学生活など気軽に質問でき話しやすかったです。

企業訪問では東山動植物園に行きました。東山動植物園の副園長と東京大学の大学院農学生命学研究科の先生と動物の展示の方法を学びました。私たちは動物を「かわいい」「好き」というように感情だけで動物を見てしまうが、動物のためにどういう工夫をしているのかというように違った視点が見えてきました。人間の目的と動物たちの暮らしの両方を考えていて、新たな視点を持つことができたと思います。

○後輩たちに伝えたいこと

今回エンカレッジを通じて得たものは「多様な視点」ということだと思います。特に進路選択に大きな刺激を受けました。大学や学部については大まかなイメージ像はできていたがエンカレッジの研修に行ったことにより自分は何を具体的に学びたいのか、どういう風に社会に貢献するのか考えることができました。また他の学校の生徒とも交流するため会話も弾み、思っていた以上に楽しく良い経験に繋がると感じています。

2年7組 銘苅 果子 さん

○エンカレッジの研修を通して変化したこと

大学では具体的にどのようなことを学ぶのか、イメージができていませんでした。大学での目標を立てづらかったが、研修での他校の人との意見交換や現役大学院生との交流、実際に行きたい学科での講義を聞くことで大学へのイメージが明確になり、どんなことをすべきかなど大学生活での目標も決まり、大学生になるためにがんばろうとより思えました。また、研修全体を通して社会と今の自分との関わりが見えてきたと思うし、問題を解決するために主体的に取り組む努力や、考えることを今までよりも増やそうと思えました。

○後輩たちに伝えたいこと

エンカレッジに参加するメリットとして大学へのイメージができ、今の自分に必要なことだったり、今の目標をしっかりと立てることにつながると思います。やりたいことが決まっていなくても、いろんな大学での講義を聞いたり企業の話聞くことで、自分の興味を見つけることができると思います。講義の中でみんなにも伝えたいと思ったことを紹介します！「苦手だと思っていることも慣れてないだけ」と言うことです。苦手でも一生懸命取り組んでいけば、結果がついてくるそうです！みんなでがんばろー！